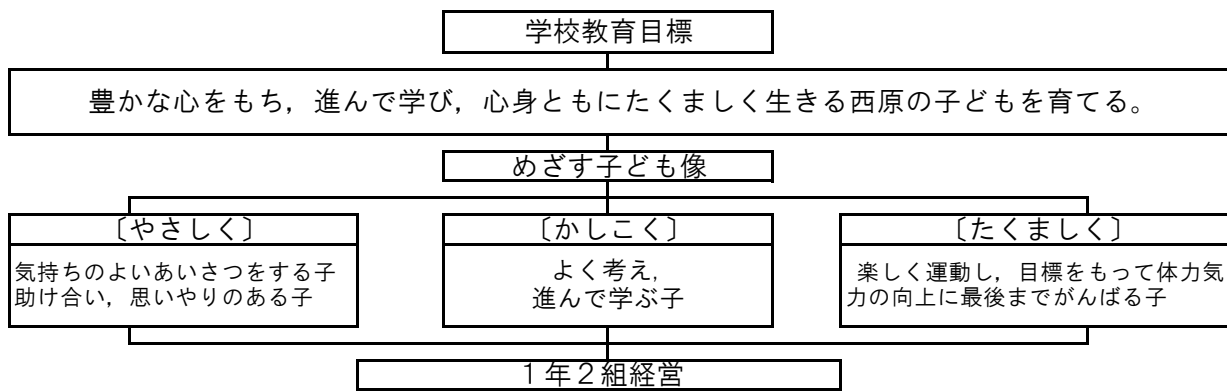


令和5年度 1年2組 学級経営案



学年経営目標		仲良く助け合い、最後までがんばる子どもを育てる。		
学級重点目標	1	気持ちよいあいさつや返事ができ、自分ができることは自分で行い、最後まで諦めない子どもを育てる。		
	2	基本的生活習慣を身に付け、継続的な体力づくりに努める子どもを育てる。		
	3	基本的な学習のきまりを身に付け、進んで学ぼうとする子どもを育てる。		
	4	家庭との連携を図り、協力しながら健全な子どもの育成に努める。		
学級経営の具体策	Ⅰ 豊かな心と健やかな体	1	道徳の授業を充実させ、日々の学校生活でもくり返し指導することによって実践化に努める。	
		2	学級での仕事や学年・学校行事での自分の役割を知り、最後まで責任をもって取り組んだり、友達と協力したりすることの良さに気付かせる。	
		3	一日一回は子どもに声かけを行い、些細なことでも気付いて児童理解ができるよう努める。	
		4	早寝・早起き・朝ごはん、「ハチツボネブ」の声かけを行うことで容儀指導の徹底を図り、家庭との連携に努めるとともに、給食指導の徹底を図る。	
		5	体育の授業の中で体力づくりの継続的な指導を取り入れ、十分な運動量の確保に努める。	
		6	交通安全や不審者情報について、帰りの会や学活の中でくり返し指導を行い、危険予知能力の育成を図る。	
	Ⅱ 確かな学力と個性の伸長	1	基本的な学習のきまりを授業の中でくり返し確認し、基礎学力の確実な定着に努める。	
		2	朝読書の時間や図書室を効果的に利用したり、読み聞かせをしたりすることによって、読書に興味をもたせ、進んで本を読む子どもの育成を図る。	
		3	家庭学習の仕方が分かり、家庭との連携を図りながら、継続して家庭学習に取り組む子どもの育成を図る。	
	Ⅲ 信頼される学校づくり	1	学級通信や連絡帳を通して、子どもの良さや様子を知らせ、家庭と協力して子どもの育成を図る。	
		2	全保護者と計画的に教育相談を実施し、相談しやすい雰囲気づくりに努める。	
		3	PTA行事や地域行事等へ積極的に参加するとともに、子どもの地域行事等への積極的な参加を呼びかけ、子どもに学校が地域に支えられているということに気付かせる。	